

調査日：令和4年1月12日(水)～26日(水)

回収率：79.3%(1年次…86.4%, 2年次…63.6%, 卒年次…94.4%)

回答：4・そう思う

3・どちらかといえばそう思う

2・どちらかといえばそう思わない

1・そう思わない

1 定期考査には十分勉強して臨んでいる。

	4・3	2・1	平均
今年度	52.2%	47.8%	2.4
昨年度	57.9%	42.1%	2.6

日頃から生徒に学ぶことの楽しさを理解させる指導を心掛けると同時に、生徒に自宅学習の方法を指導したり課題を与えたりする。

2 自分の学習成果や成績に満足している。

	4・3	2・1	平均
今年度	52.2%	47.8%	2.5
昨年度	51.4%	48.6%	2.6

生徒に毎時間の学習の振り返りを確実にさせ、成果を自覚させる。また、生徒の積極性や学習の成果を記録し、伸張した部分を大いに研鑽する。

3 食事・睡眠・運動に気を配るなど、健康管理に努めている。

	4・3	2・1	平均
今年度	54.3%	45.7%	2.6
昨年度	48.6%	51.4%	2.5

健康管理に対する自覚が希薄である。食事・睡眠・運動が学習や運動等日常生活全般に及ぼす影響が多きいことを継続的に指導する。

4 学校行事には、積極的に参加している。

	4・3	2・1	平均
今年度	69.6%	30.4%	2.9
昨年度	74.8%	25.2%	3.0

授業や部活動の他、LHR・学校行事・生徒会活動への参加も、将来社会で生き抜くために必要な力を育むことが重要である事を認識させる必要がある。

5 授業は分かりやすく、教え方が丁寧である。

	4・3	2・1	平均
今年度	88.0%	12.0%	3.1
昨年度	93.4%	6.6%	3.3

構造的な板書を心掛けたり発問を工夫することにより生徒の知的好奇心を高める。また、生徒の反応を確認しながら学習の躓きに寄り添った指導を行う。

6 開陽マッチや開陽祭等の学校行事は充実している。

	4・3	2・1	平均
今年度	80.4%	19.6%	3.1
昨年度	75.7%	24.3%	3.1

生徒会役員や実行委員が中心となり学校行事に積極的に取り組んでいる。さらなる充実を図るため、内容を検討する必要がある。

7 先生はよく相談にのってくれる。

	4・3	2・1	平均
今年度	92.4%	7.6%	3.3
昨年度	93.5%	6.5%	3.5

生徒の抱える課題や悩みについて職員間の情報交換を密に行い、生徒が相談しやすい学校の雰囲気作りに継続して取り組む必要がある。

8 差別発言やいじめを受けたりして不愉快な思いをしたことがない。

	4・3	2・1	平均
今年度	87.0%	13.0%	3.4
昨年度	88.7%	11.3%	3.5

全職員が差別発言やいじめを全体に許さないということを生徒に言い続けると同時に、見逃さないよう常に意識を高くする必要がある。